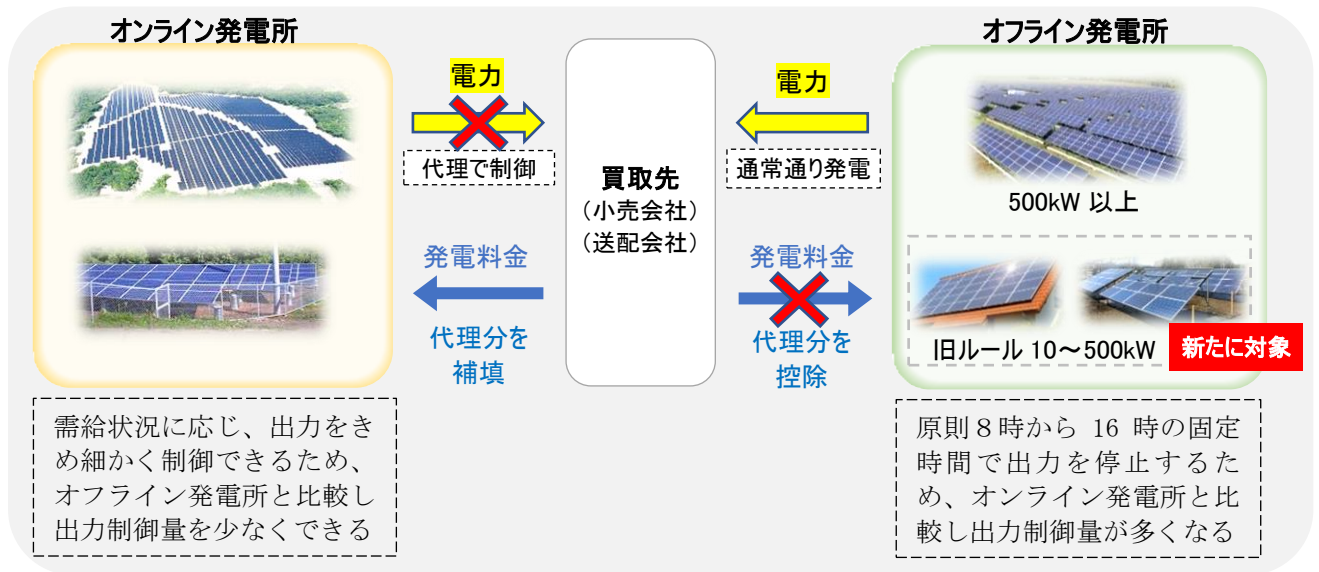


【オンライン代理制御の仕組み】

- これまでの出力制御は、対象とする発電所に対し、当社によるオンラインでの遠隔制御か発電事業者による現地操作（オフライン制御）などで行ってきました。
- オンライン代理制御では、原則として当社からオンラインによる遠隔制御ができる発電所（オンライン発電所）で出力制御を行い、当社から直接操作できない発電所（オフライン発電所）との間で事後に発電料金を精算します。
- 出力制御をオンライン発電所で行い発電料金の精算を行うことで、事業者間の公平性を確保しつつ、出力制御量全体の低減を見込んでいます。



【出力制御の対象拡大】

- これまで、九州本土の旧ルール 10kW 以上 500kW 未満の太陽光発電所は出力制御の対象外としてきましたが、国の制度変更により、公平性の観点からオンライン代理制御の導入に合わせ、出力制御の対象となります。
- 今回拡大対象となる太陽光発電所は、当社からオンライン制御できないため、実際の出力制御においては、オンライン発電所に代理で出力制御してもらうこととなります。

【12月1日以降の九州本土における太陽光発電所の出力制御対象※1】

発電出力	旧ルール (年間 30 日まで無補償)	無制限無補償ルール
500kW 以上	出力制御対象 ※オンラインに変更した発電所あり	出力制御対象 ※全てオンライン発電所
500kW 未満 10kW 以上	新たに出力制御の対象 ※全てオフライン発電所	
10kW 未満	当面の間、出力制御対象外	

※1 離島の太陽光発電所は除きます。